

こんにちは、学校長の松崎巧です。

伝統ある石下中学校に赴任して2年目を迎えます。石下中学校には平成7年度から平成13年度までの7年間、勤務しておりました。保護者の皆様の中には同じ時期を一緒に過ごした方もおられるのではないのでしょうか。PTA行事や学校行事等でお越しの際はお声掛けいただければ幸いです。



さて、新年度のスタートに当たり、生徒の皆さんに2つのことをお話しします。

一つ目は、自分の将来をしっかりと見つめる1年としてください。自分を自分自身で成長させるために、一日一日、一步一步を着実に歩んでほしいと思います。小学校・中学校での義務教育の目的は、社会に出て生きていくための必要な基礎的な力を身につけることです。自分の個性や長所・短所、向き・不向きを見つけるとともに夢や希望をもって生活し、将来に向けての必要な力をしっかりと身につけてください。先生と対話して、家族と対話して、地域の方々と対話して、最後は自分自身と対話をしながら成長できることを願っています。

2つめは、石下中学校の教育目標「豊かな心と確かな学力で夢を育てる生徒の育成」です。皆さんにとって、この目標は、「こんな生徒になってほしい」との想いが込められています。この教育目標の実現が教師の使命でもあります。「学力」は点数で測れることができる「認知的能力」であると同時に「豊かな心」は点数では測れない「非認知的能力」といえるでしょう。挨拶や礼儀、身なりやマナー、ボランティアなど一概に点数では表すことはできませんが社会では大変必要な能力です。そんな力をつけるために、学校が生徒の皆さんにとって温かい居場所となり、みなさんの自立に向けて、先生方は全力でサポートしていきます。友達や先生方と活動し、自分を磨き、自己実現に向けて取り組んでいってください。

そして、生徒会スローガン「夢を描き 確かな学力で つかもう感動 ～夢中の先に答えあり～」が実現できるよう、何事にも「夢中」「本気」で取り組んでいきましょう。その先にはきっと答えが待っています。

最後に保護者の皆様。お子様の成長には、保護者と教員の連携が大切です。本校職員は若い職員が大勢います。若いからこそ思春期の子どもたちの気持ちがよく分かり、寄り添うこともできます。そして何より、情熱とエネルギーがあります。しかし、若さゆえまだまだ気づかないことも多々ありますが、学校・担任と保護者がしっかりと手を携え、お子様の健やかな成長につなげていきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

令和6年4月8日
常総市立石下中学校長 松崎 巧